

富山県上市町産カワネズミについて

南部 久男・村山 美佳・荒木 克昌
富山市科学文化センター・財富山市ファミリーパーク公社・アースコンサル株式会社

A Note on Hymalayan Water Shrew from Kamiichi Town, Toyama Prefecture,
Central Japan

Hisao Nambu · Toyama Sciense Museum
Mika Murayama · Toyama Municipal Family Park Zoo
Yoshimasa Araki · Earth Consultant Co.,Ltd.

カワネズミは、日本国内では、本州、四国、九州の間の渓流に生息し（石井、1994）、富山県でも記録があるが、比較的少ない（富山県自然保護課、1980）。今回上市町で本種が発見されたので発見状況や計測値等記録にとどめる。

モグラ目 INSECTIVORA

トガリネズミ科 Soricidae

カワネズミ *Chimarrogale himalayica* (Gray)

確認状況

年月日：1997年12月31日

発見場所：富山県上市町大沢大岩川（標高350m）

水深30cm程の水中を遊泳。

発見者：荒木克昌

本種の富山県での記録は少なく、富山県自然保護課（1980）によると、上平村赤尾谷、同村開津谷、朝日町大平川、立山町虫谷、砺波市苗加がある。

標本データ

性別はメスで、阿部他（1994）による計測値を以下に示す。

外部計測値：頭胴長126.4mm、全長221.8mm、尾長95.4mm、左後足長（爪とも）24.1mm、左後足長（爪なし）23.4mm、右耳長、6.3mm。（図1）。体重：32.5g。

臓器の重さ及び大きさを以下に示す。

肝臓 1.54 g (28.2×24.5mm)、腎臓左 0.22g(11.6×6.9mm)、腎臓右 0.25 g (12×7.6mm)、肺0.56 g (左16×10.2mm,右15.9×8.1mm)、心臓 0.45 g (18.1×8.4mm)、胃腸2.15 g (内容物含む)、子宮0.74 g。幽門から肛門までの腸の長さは約45cm。

参考文献

阿部永、石井信夫、金子之史、前田喜四雄、三浦慎悟、米田政明、1994. 日本の哺乳類. 195pp.
東海大学出版会

阿部永、1994. カワネズミ. 日本の哺乳類. p.
24. 東海大学出版会
富山県自然保護課編、1980. 富山県の鳥獣. 富山
県. 242pp.

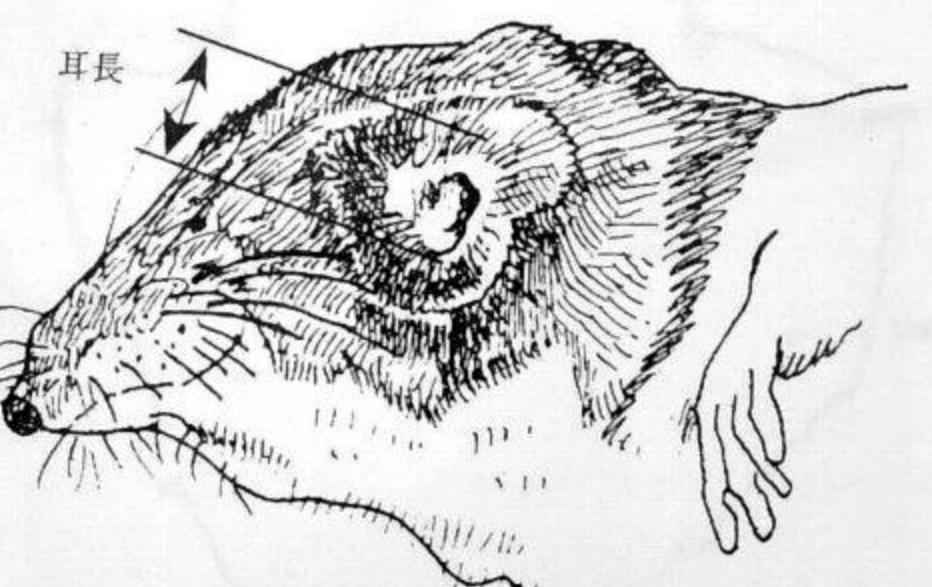


図1 カワネズミの耳の位置